

来夏の甲子園県予選

7月9日開幕決定

県高野連

県高野連は30日、青森市の県総合社会教育センターで定例理事会を開き、2019年度の大会日程を決めた。夏の甲子園出場を懸けた全国高校野球選手権青森大会は来年7月9日、青森市営球場で開幕し、準々決勝以降は弘前市のはるか夢球場で行う。決勝は同23日の予定。

春季県大会は5月17日から八戸長根公園、八戸東、六戸メイプルスタジアムで、同東北大会は山形県で実施。秋季県大会は9月14日から県営、青森市営、はるか夢で、同東北大会は岩手県で開催する。

また参加校の減少を考慮し、春と秋の県大会代表校について、これまで県内6地区ごとに加盟校数4校に対して1校としていたが、加盟3校に対して代表1校に広げる。理事会ではこのほか、「高校野球200年構想」に基づき、学童から還暦まで幅広い年代の野球団体の相互連携を深める

「県野球団体協議会(仮称)」を来年2月、設立する方向で調整している

ことが報告された。

(秋元宏宣)

本年度の表彰選手は次の通り。

- ▽優秀選手賞 赤平竜太(青森山田) 秋山龍正、中村優惟(以上八学光星)
- 須藤広暉(青森) 鈴木完汰(聖愛) 阿保楓真(弘前工) 高山大輔(八工大)
- 一 関琢朗(八戸高専)
- 三橋佑哉(五所工) 小泉龍聖(三沢商) 大池真之介(三本木) 佐々木月(大間)
- ▽功労賞 渡邊龍一(青森) 附田凌太(白石) 小向輝(六戸) 平塚恭基(三沢)